

J A共済カップ第21回栃木県ミニバスケットボールフェスティバル要項

- 1 目的 ミニバスケットボールの更なる普及・発展を願い、県内各地の優秀選手を主体とした選抜チームを編成し、交流を図るとともに、指導者の理解や技術の向上及び審判・MC技術の向上を図る。
- 2 主催 (一社) 栃木県バスケットボール協会
(一社) 栃木県バスケットボール協会U12カテゴリー部会
- 3 特別協賛 J A共済連栃木
- 4 協賛 J Aエルサポート J A全農とちぎ
- 5 協力 とちぎテレビ モルテン 宇都宮スポーツ
- 6 日時 令和8年2月28日(土)・3月1日(日) 8:30開場
- 7 会場 茂木町民体育館(栃木県芳賀郡茂木町小井戸2664-1)
- 8 参加資格 令和7年度(公財)日本バスケットボール協会に登録していて、各地区で選抜された選手及び指導者とする。
- 9 チーム編成 1チーム選手15名、ベンチスタッフ5名(チーム代表者・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・引率責任者各1名)のチーム編成とする。(参加選手は6年生とし、15名に満たない場合は5年生以下でも可とする。5年生以下は1試合1Qのみの出場とする。
ユニフォームのデザインが統一できない場合は、番号の重複がないようにすること。
- 10 競技規則 日本バスケットボール協会のバスケットボール競技規則・ミニバスケットボール適用規則・マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。ゾーンディフェンスは禁止とする。3ポイント制を採用する。
エントリーしたプレーヤーは、1日1Q以上出場することとする。
- 11 競技方法
(1) 1日目
ア 男子は、3チームずつ2組による予選リーグ、女子は、4チーム1組と3チーム1組による予選リーグを行う
イ 勝ち点制を採用する
勝ち: 2点、引き分け: 1点、負け(棄権・オープン参加を含む): 0点
ウ 順位決定戦方法は、次の通りとする
(ア) 勝ち点の大なるチームが上位
(イ) 当該チームの対戦で得失点差(得点数-失点数)の大なるチームが上位
(ウ) 当該チームの対戦で得失点率(得点数÷失点数)の大なるチームが上位
※当該チーム間で決定できない場合はリーグ内の全試合を対象とする
(イ) 上記で決定できない場合は、チーム責任者による抽選で決定する。
(2) 2日目
ア 男女ともに、1日目の結果をもとにした順位決定戦を行う
イ 4Q終了時に同点の場合は、延長戦を行う
- 12 インテグリティ 指導者は、インテグリティの確認書を携帯し、遵守すること。携帯が確認できない場合は、ベンチに入ることはできないこととする。確認書は、試合開始の5分前までにクルーチーフに提示すること。
本大会期間中(責任抽選後~大会最終日)にインテグリティに違反した指導者は、大会終了までベンチ入りができないこととする。
インテグリティ違反の判断は、次の①②のどちらか及び両方に該当する場合とする。
①審判からテクニカルファウルを2回宣せられたとき
②会場主任及び大会役員が不適切な言動が繰り返されたと判断したとき
- 13 表彰 J A共済カップ(優勝チーム)・メダル(優勝・準優勝チーム)を授与する

14 記念品 大会記念タオル

15 出場チーム

- (1) 男子チーム（6チーム）
宇河2、上都賀1、下都賀1、安足1、那須・塩南地区連合（オール那須）1
- (2) 女子チーム（7チーム）
宇河2、下都賀1、上都賀1、安足1、那須1、塩南1

16 抽選方法

- (1) 各地区担当による代理抽選とし、T.O.・M.C.も同時に決定する。
- (2) 宇河地区はブロックを別にする。

17 その他

- (1) 参加費は地区選抜選手1人あたり1,000円とする。
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大等の社会情勢の変化により、フェスティバルが中止となる可能性がある。あらかじめ了承の上、参加を申し込みこと。
- (3) 審判技術の向上を図るため、審判講習会を兼ねる。
- (4) とちぎテレビの協力のもとプログラムを作成する。
- (5) 試合の際に使用するチーム名の表示を用意すること。※記載例参照
- (6) 会場の使用について
 - ア バスを利用する際は、各地区担当役員に「バス利用申請書」を必ず提出すること。
 - イ 土足厳禁とし、外での練習は別のシューズを使用すること。
 - ウ 館内でボールを使った練習はしないこと。
 - エ 館内の美化に努め、ごみは各チームで持ち帰ること。
 - オ 貴重品は、各チームで保管すること。
 - カ 各会場の使い方や駐車場のきまりを守ること。

※「敷地内禁煙」や「駐車禁止箇所」等を厳守する。

キ また、各会場において、設備等を破損させてしまった場合、速やかに会場主任又は、U12部会役員に報告すること。（子どもたちにもその旨の指導を徹底しておくこと。）
- (7) 本大会中に起きたけがや病気等は、各チームで責任をもって対応すること。また、大会中に起きたいかな事故・けが・病気等についても、（一社）栃木県バスケットボール協会U12部会は一切責任を負わない。各チーム及び個人の責任において参加すること。
- (8) 問合せは、各地区担当役員にすること。
- (9) 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの対応について
 - ア 新型コロナウイルス・インフルエンザを発症した選手は、出場を認めない。
 - イ 新型コロナウイルスの濃厚接触者となった選手は、出場を認めない。
 - ウ 選手の所属する学級・学年が閉鎖、または学校が休校となった場合は、該当選手は健康観察に努めるとともに、必要に応じて医療機関や所属長と相談して判断する。

18 チーム名表記の記載例（○○にはチーム名を入れる。）

- (1) A4用紙を横に使用し、チーム名を黒字で大きく、横書きで表記すること。
- (2) 装飾等はしない。
- (3) 試合開始前に速やかにオフィシャルに提出すること。

